

児童図書室だより

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ものがたり
ちしきの本

No. 110(2020. 1)



あらいぐまのせんだくもの

洗濯機がこわれてコインランドリーにやってきたおばあさんは、ハンカチをもったあらいぐまに出会います。あらいぐまは、ハンカチに「かなシミ」というシミがついてしまって取れないから、人間のマシーンで洗ってほしいと頼みます。そして、おばあさんに、仲良しのキツネとけんかをして、なかなかおりでできずにいることを話します。おばあさんにアドバイスをもらい、あらいぐまはキツネに会いに行くことにします。



【小低】

大久保 雨咲 作
相野谷 由起 絵
童心社 2019.11
(J913-オオ-1111698290)

キセキのスパゲッティ

渉、真奈、ジーナとユジュンは4年生。ちょっとしたことからすれ違い、気まずい関係になってしまいました。4人の町内の子ども会では、夏フェスで、食べ物のお店を出すことになっています。そこで、それぞれが、自分の思いと物語がつまったオリジナルスパゲッティを提案します。おたがいのスパゲッティを試食し、話し合うことで仲直りした4人は、一致団結して夏フェスの準備に取りかかります。

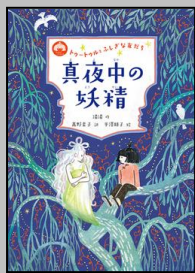


【小中】

山本 省三 作
十々夜 絵
フレーベル館 2019.11
(J913-ヤマ-1111701107)

真夜中の妖精

中国の小さな村で暮らすトゥートルは、耳が聞こえない7歳の女の子です。トゥートルは、お正月に村にたつ舞台が大好きで、毎日やなぎの木の上から見ていました。そして、ある日、池の上で舞台のまねをしている不思議な女の子ルーに気がつきます。二人はすぐに仲良くなり、一緒に舞台を見るようになります。トゥートルは知らなかったのですが、村では、池に妖怪がいるといううわさが広がっていて…。



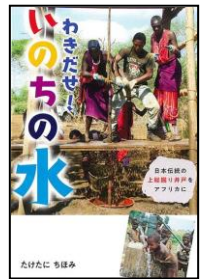
【小中】

湯湯 作
高野 素子 訳
平澤 朋子 絵
あかね書房 2019.10
(J923-タン-1111692287)

わきだせいのちの水

日本伝統の上総掘り井戸をアフリカに

難民キャンプできれいな水を使えるようにするため、千葉に伝わる上総掘り（かみさぼり）という技術を使い、アフリカで井戸作りを行う大野篤志さんの実践を描いています。大野さんは、井戸を作ってあげることが支援ではなく、途上国の人々が自分たちで井戸を掘れるようにすることが大切だと考え、現地に合わせた新方式の上総掘りの技術を普及させています。今後も資金と人材を集め、井戸を掘り続けたいと、大野さんは考えています。



【小中・小高】

たけたに ちほみ 著
フレーベル館 2019.10
(J518-タケ-1111690012)

風を切って走りたい

夢をかなえるバリアフリー自転車

堀田製作所では、身体にハンディキャップがある人でも乗りやすい、特別な自転車を作っています。その制作には手間暇がかかる割に、儲けは少なく、顧客からの支援によって持ちこたえていましたが、様々な賞を受賞したことをきっかけに、状況が好転しました。身体の不自由な人のため、信念を持って40年間で2600台の自転車を作り続けた堀田健一さんの、山あり谷ありの人生を描いています。



【小中・小高】

高橋 うらら 著
金の星社 2019.9
(J539-タカ-1111682306)

きつねの橋

ときは平安時代、京の都。平貞道は、貴族源頼光の屋敷に仕える郎党（ろうとう）。屋敷に来たばかりで、掃除や馬の世話ばかりの毎日だったが、ある時、妖怪きつねの葉月と出会う。さらに、弓の名手である末武や、その幼なじみの公友と知り合い、交流を深めていく。3人で少年時代の藤原道長の護衛をしたり、盗賊討伐に加わったり…。妖怪きつねの葉月とともに、貞道が京都を舞台に活躍する物語。



【小中・小高】

久保田 香里 作
佐竹 美保 絵
偕成社 2019.9
(J913-クホ-1111687868)

今、空に翼広げて

真紀は小学5年生。所属する通学班は、二葉町三班。全6人の班だ。1年生のつばさは、子犬のように真紀になついている。ある夏の日、つばさの大おばあちゃんが、熱中症でたおれてしまう。その日以来、つばさは学校に来なくなってしまった。つばさのお母さんに話を聞くと「つばさと私は呪われている」と言う。つばさは通学班の皆のことが大好き。でも学校には行きたくない。その理由とは…。言葉がもつ力、言葉の影響と心について考えさせられる物語。



【小高】

山本 悦子 著
くまおり 純 絵
講談社 2019.10
(J913-ヤマ-1111694488)

先生、ウンチとれました

野生動物のウンチの中にある秘密

人間の腸内には、100兆~500兆匹の細菌が住みついており、身体にとって大切な役割を果たしている。動物にも細菌が住みついている。特に野生動物は、過酷な環境の中で生き抜いていくために、人間とは違う特殊な菌を持っていることがある。「動物のウンチ博士」こと、腸内細菌の研究者である著者は、そんな細菌を発見し、研究することで、人間の健康に役立てていきたいという思いで、今日もフィールドをさまよい歩く。



【小高・Y・A】

牛田 一成 著
さ・え・ら書房 2019.9
(J481-ウシ-1111687812)

おはなし会のお知らせ

毎月第1日曜日、第3土曜日
いずれの日も 11:30~11:50
14:30~15:00



愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日~日曜日 10:00~18:00

休館日……月曜日・第2木曜日

その他、図書館カレンダーをご確認ください。